2026 年度広島市立大学芸術学部総合型選抜 デザイン工芸学科「課題作品」のテーマと詳細について

以下のテーマについて独自の観点で思考し、作品を制作してください。

テーマ: ਂ線を引く

1. 上記の課題の取り組みにあたっては、次ページ以降の諸条件に従ってください。

- 2. 課題作品そのものを提出する必要はありません。次の♠と❸を提出してください。
 - ▲ 「作品写真」
 - ❸「作品説明文 [デザイン工芸学科用]」

作品の制作条件

- 1. 作品の制作は、受験者が単独で行ってください。
- 2. 素材および表現方法は、自由です。

△ 「作品写真」

作品の撮影対象条件

- 1. 完成後の課題作品を撮影してください。
- 2. 必要であれば、制作過程の写真を含んでも構いません。

作品の撮影条件

- 1. 撮影機材・撮影方法は自由です(課題作品の制作意図が、評価者に正しく伝わるように、光源、カメラの向きと距離、背景などの撮影条件を整えてください。平面作品の場合、作品全体ができるだけ均一の明るさになるように、光源を工夫してください。)。
- 2. 受験者以外の者が、撮影しても構いません。
- 3. 作品の撮影に替えて、スキャニングでも構いません。

作品写真などの印刷条件

- 1. 課題作品を撮影した写真またはスキャニングしたデータを、印刷してください。 なお、デジタル作品の場合は、直接、印刷しても構いません。
- 2. 印刷面: $\hat{\mathbf{z}}$ $\hat{\mathbf{z}}$ $\hat{\mathbf{z}}$ にのみ印刷してください。
- 3. 用紙サイズ: A4判(210 mm×297mm) 用紙を使用してください。
- 4. 用紙の向き:縦横自由です。
- 5. 枚数:1枚以上5枚以下で、適切な枚数を選んでください。
- 6. 受験者以外の者が印刷しても構いません。
- 7. 印刷面(表面)への書き込みや加工は認めません。
- 8. 裏面中央に、「受験番号」と「写真の天地指示矢印(例:↑上)」を記入してください(2枚以上提出する場合はすべての写真に記入すること。)。 ただし、氏名は書かないでください。

❸「作品説明文[デザイン工芸学科用]」

作品説明文[デザイン工芸学科用]作成条件

以下の条件に従って作成してください。

- 1. 作品説明文 [デザイン工芸学科用] の様式は、本学ウェブサイトから各自でダウンロードし、印刷してください。
- 2. A4判 (210mm×297mm) 用紙1枚の片面のみを使用してください。

- 3. 作品説明文は、50字以上200字以内にまとめてください。必要であれば、作品タイトルを作品説明文に含んでも構いません。
- 4. 所定の欄に、必ず「受験番号」と「同封する作品写真の合計枚数」を記入してください。ただし、氏名は書かないでください。
- 5. パソコンなどを利用して作成しても構いません。
- 6. 手書きで作成する場合は、黒インクのボールペン (消せるボールペンは使用不可) を使用してください。

❷母共通

提出条件

- 1. ▲「作品写真」・③「作品説明文[デザイン工芸学科用]」を封筒に入れて、封をしてください。封筒の装置中央に、貼付票・課題作品[デザイン工芸学科用]を、貼り付けてください。貼付票・課題作品[デザイン工芸学科用]の様式は、本学ウェブサイトから各自でダウンロードし、印刷してください。
- 2. ▲「作品写真」は、折り曲がらないように、台紙などに挟んで、封筒に入れてください。
- 3. 封筒は、受験者が準備・負担してください。
- 4. 封筒には、指示されたもの以外は入れないでください。
- 5. 提出方法:2025年11月22日、本選考当日に封筒を試験会場へ持参してください。 提出場所は本選考当日、試験会場の入口の掲示板でお知らせします。

注意事項

- 1. 課題作品の制作、撮影、印刷、提出状況に関する問い合わせは、受け付けません。
- 2. 課題作品の提出物は返還しません。
- 3. 条件に反していることが判明した場合、受験資格を失ったり、合格が取り消されたりする場合があります。

その他

様式は、本学ウェブサイトからダウンロードし、印刷してください。 【本学ウェブサイトURL】

https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00051098/